平成２９年度第１回 千葉市美浜区公民館運営審議会議事録

１　日　時　　平成２９年７月１２日（水）　午後３時００分～４時２０分

２　場　所　　稲浜公民館 本館２階 研修室

３　出席者　　（委員：８人）

池田謙司委員長、小椋政子副委員長、堀内孝次委員、長岡正明委員、
西村侑身子委員、大橋美枝子委員、吉田富治夫委員、加藤昭彦委員

（事務局：８人）

南雲稲浜公民館長、百瀬幕張西公民館長、秋元磯辺公民館長、石井幸町公民館長、渡部高浜公民館長、村山打瀬公民館長、山老稲浜公民館副館長、古宮稲浜公民館主査

４　議　題

（１）平成２８年度利用状況について

（２）平成２８年度事業報告について

（３）平成２９年度事業計画について

（４）その他

５　議事の概要

（１）平成２８年度利用状況について

事務局より、平成２８年度の美浜区公民館の利用状況及び公民館図書室の運営状況について説明し、承認された。

（２）平成２８年度事業報告について

事務局より、平成２８年度の美浜区公民館の事業報告について説明し、承認された。

（３）平成２９年度事業計画について

事務局より、平成２９年度の美浜区公民館の事業計画について説明し、承認された。

（４）その他

事務局より、議事録の確定方法について提案し、委員長一任とすることで了承された。

６　会議経過

（池田委員長）初めに、議題（１）平成２８年度利用状況について、事務局より説明願います。

（事 務 局）平成２８年度の美浜区公民館の利用状況及び公民館図書室の運営状況について、南雲稲浜公民館長が会議資料に沿って説明。

（池田委員長）それでは、議題（１）について、質問がございましたらお願いします。

（大橋委員）時々、本を寄付したいと声をかけてくださる方がいるんですが、今のお話の中で蔵書数の減があるということで、寄付していただいても本の種類とか装丁の状態にもよるということはあろうかと思いますが、もしそういう声が上がった場合、受け入れていただけるような体制があるのかどうか、お尋ねしたいと思います。

（百瀬館長）幕張西公民館ですが、寄贈してくださる方は、うちの公民館図書室でも何人もいらっしゃいまして、もちろん、喜んで受け入れさせていただいています。ただ、場所が狭いので展示できる冊数が限られていますので、お預かりしておいて、同じ本があった場合は新しいものと入れ替えたり、後ろの棚に入れておいて順次出すということで、ご寄贈いただいた場合には、受け入れるというか、ありがたく頂戴しています。ただ、一般に公開して子どもも目にするものですので、内容も見させていただいてということになります。

（大橋委員）そうすると、各公民館の図書室にお問い合わせいただいて、中で具体的に調整をしていただくということでよろしいでしょうか。

（百瀬館長）はい。なお、千葉市のシステムとして、例えば幕張西公民館に寄贈いただいた本は登録をしますので、幕張西公民館にそのまま留まっているかどうかというのは定かではなくて、その本に対して他の公民館図書室からリクエストがあった場合には、そちらに貸し出すということもしています。

（大橋委員）わかりました。ありがとうございました。

（秋元館長）磯辺公民館図書室では、昨年度１５４冊寄贈していただいたわけですが、幕張西公民館図書室と同様、配架するにも場所が限られていまして、一番上（の棚）が結構空いているんですけれども、取るのも探すのも大変ということで、全部は配架できていないような状況です。あと、パソコン関係の本とか、情報が古いものについては、お断りをさせていただいております。

（池田委員長）他にご質問がないようでしたら、議題（２）平成２８年度事業報告について、事務局より説明願います。

（事 務 局）平成２８年度の美浜区内各公民館の事業報告について、山老副館長及び各地区公民館長が会議資料に沿って順次説明。

（池田委員長）続きまして、議題（３）平成２９年度事業計画について、事務局より説明願います。

（事 務 局）平成２９年度の美浜区内各公民館の事業計画について、山老副館長及び各地区公民館長が会議資料に沿って順次説明。

（池田委員長）それでは、議題（２）平成２８年度事業報告及び議題（３）平成２９年度事業計画について、質問がございましたらお願いします。

（小椋委員）稲浜公民館ですが、資料の６番の夏休み子ども教室・生け花ですが、２８年度は２０名の定員のところ４名しか受講しなかったんですね。今年度も計画に入っているんですが、７月２５日ということでもうすぐ始まりますが、何名くらい応募があるんでしょうか。

（南雲館長）今現在、応募者は３名ということになっています。ただ、この生け花につきましては、人数によっては、生け花だけに限らず合わせて茶道も教えていただけるということですので、逆に申しますと、あまり人数が多くない方が先生としても教えやすい

ということで、定員は２０名になっていますけれども、２０名ですと生け花と茶道を合わせて行うのは難しいというところもありますので。ただ、今現在３名で、昨年も４名ということですので、若干少ない状況ではございますけれども、日本の伝統文化を子どもたちに教えていくというのは重要なことであると考えておりますので、ＰＲをさらに重ねていく形で、応募者を増やしていかなければならないと考えているところです。

（小椋委員）せっかくやるんですから、３名・４名では、いくら伝統文化を教えようといってもちょっと少なすぎるので、せめて１０名以上は参加してもらわないと意味がないと思いますので、よろしくお願いします。

（長岡委員）各公民館がいろいろと苦労しながら事業を計画して、どう成功裏にもっていこうかと毎年苦労されているというのはわかるんですけれども、公民館の主催事業だけではなくて、それぞれの公民館のサークルがどういう活動をして、今サークルで何が盛り上がっていて、どういうサークルが廃れていくかという、サークルと利用者の実質的な活動状況も報告してもらうとありがたい。公民館というのは、公民館の事業だけではないので、多くのサークルが活動して、その地域の文化という面も支えているわけですから、そういうこともちょっと工夫して入れてもらえればと思います。今、少子高齢化が進んでいて、そういう背景もあるんだと思います。幸町でいうと、３つあった小学校が１つになったという状況もありますし、高齢化がかなり進んでいるという状況もありますし、そういう中で、公民館がどういう使われ方をしているのか、どういうことが課題になっているのかということを、この場で話し合いができればと思ったりします。そのへんの工夫をお願いします。

（南雲館長）美浜区内の公民館の状況ということで、私の方で取りまとめさせていただきたいと思いますが、実際のところ、長岡委員が言われますように、各公民館において先ほど少子高齢化という話がございましたけれども、高齢化ということでサークルの運営が成り立たなくなったサークルもありまして、そのサークルについては、活動を取り止めてしまったりとか、サークル自体が消滅してしまったりとか、そういうのがあるのは、実際、確かなところです。その反面、新たにサークルを立ち上げているところもございますので、そのへんを今後ご報告できるような形で検討させていただきたいと思います。

（長岡委員）打瀬地区は、若い人たちが全国津々浦々から入ってきて、いろいろな方言が飛び交う楽しさもあるのかなと思いますが、幸町も、最初は６千世帯のＵＲの公団住宅ができて、全国津々浦々から集まってきて、活動の場所がほしいということで公民館を立ち上げたという経緯もあるんですが、今や高齢化が進んでいるという中で、国が地域包括ケアシステムを、高齢者がいつまでも地域の中で安全、安心に、楽しく暮らせるように、特に医療とか介護のお世話にならないようなまちづくりをということで、

今進めていますよね。千葉市もそうですけれども。そうすると、サークルも大きな活動の１つの拠点になるのではないかと思うんです。その時に、幸町では、利用施設が２階しかない。２階に上がるのが困難な高齢者が出てきている中で、施設のあり方というものも、公共施設なので、階段の歩行が困難な方については、エレベーターの設置ということも検討していく必要があるのではないかと思います。地域の要望がないとできないのかというのもあるんですが、新しい公民館は（エレベーターが）ついていますよね。黒砂公民館は立派なエレベーターがついています。中核館ということで、ここ（稲浜）はついたんですけれど、エレベーターのある館に行くということでは済まないので、全ての公民館を、もっと利用しやすい施設にしていくということも、今後の課題ではないかと思います。予算面もあったりするので、簡単なことではないんですけれども、地域包括ケアシステムの視点に立てば、そういうことも考えていく必要があるのではないかと思います。

（南雲館長）ただ今ご意見をいただきましたとおり、高齢化に対応した施設のあり方というのは、非常に重要だと思います。長岡委員の言われるように、予算面の制約というのも確かにありますので、そのへんにつきましては、順次、改築できるところから進めていくということで、これにつきましては、本課に要望していく形でやっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

（加藤委員）私は（委員になって）３年目になるんですが、今年は、地域連携とか新しい事業とか、たくさん聞いたような気がして、皆さんいろいろと苦労して計画されているんだなと感じました。１点、公民館の利用状況に関して数値を教えていただきたいのですが、気になったのが、打瀬公民館の主催事業等の人数が、平成２７年度が３０１人で、２８年度は１，９７３人ということで、１，７００人くらい違うんですが、この主催事業等の人数はどうやって出しているんでしょうか。

（村山館長）こちらの人数については、平成２７年度は、文化祭・コアフェスタを公民館が共催していませんでしたので、いわゆるサークルさんたちの実行委員会有志が立ち上げて進めていましたので、これは主催事業の数には入れていません。２８年度は共催になりましたので、サークル連協が立ち上がったのを踏まえて、そのコアフェスタの（参加者の）千何百人というのが、ここに入っています。

（加藤委員）２８年度の事業報告の数を見させていただいて、一番下のフェスタの参加者数が１，３６６だったので、少なくとも（２７年度は）これが含まれていなかったんだろうなと思いました。それと、２８年度の主催事業の人数は、受講数と（文化祭等の）参加者数の合計なのかなとも思ったんですが、そうでもない感じがして、例えば、幕張西とかは、２８年度の主催事業等の人数が１，４００なんですけれども、文化祭の参加者が１，０００、作品展が８１０なので、事業報告の人数を全部合計したものではないとか、幸町では、主催事業等の人数が２，４００になっているん

ですけれども、事業報告には文化祭等の千いくつとかいう数が入っていないので、事業報告の人数の合計が、直接、主催事業等の人数の欄に来ているのではないなと思い、主催事業等の人数はどうやって出ているんだろうかと疑問に感じました。主催事業の参加人数というのは、その館の盛り上がりを見る数値としていいのかなと思ったので、数値の増減についての理由があれば、それを来年に繋げられればいいのではないかと思って触れてみました。

（南雲館長）主催事業等については、打瀬公民館ではフェスタが共催事業となったことで人数が増えたということですけれども、館によっては、フェスタとか文化祭についてはサークル連協とかクラブ連協の主催であって、公民館によっては側面援助として捉えているところもありますので、その分（参加人数）が数字として入っている所と入っていない所がありますので、そのへんのところをご理解いただきたいと思います。

（池田委員長）他にございませんか。

（西村委員）打瀬公民館ですが、昨年、一昨年まではありきたりの決まりきった講座で、あまりおもしろくないということを運営懇談会の折に話をして、座学は眠くなるだけだからやめてくださいということをはっきり申し上げて、村山館長になってから、いろいろ手探りではあったんですけれども、運営懇談会ではない公民館サークルに関わった方とか学校の保護者の方とかを交えて、主催事業について活発な意見を交わしました。それが現実になるかならないかというよりも、アイデアが行き詰っていたというのが事実です。ですから、今までの講座とは違う角度から検討をしました。それと、諸団体の皆さんを参考にさせていただいて、いろんな団体との連携が各所でされているということで、打瀬では、今まであまり関わることがなくて、団体は団体で事業を行っていて、公民館とは別という考えで来ましたので、これからは連携を取って。おかげ様で２０年経ちまして、地域とその核となる公民館とが連携を取るのが重要ということで。あと、皆さんご承知おきとは思いますが、打瀬はますます人数が増えそうな状況で、羨ましいとおっしゃってくださるのはありがたいんですが、地域の者としては、それを全部、公民館１つで賄わなければならない、育成委員会１つで賄わなければならないという、いろんな諸事情がありまして。これからどうなっていくのかわかりませんけれども、先ほど稲浜公民館長さんがおっしゃられたように、予算がないイコール無理なんだということを、持ち帰って運営懇談会で言わなければならないなというのが、今の正直な気持ちです。それと、指定管理者制度が通ったということで、内容がそれに付随して、少しずつでも明るい方向に行くのであればいいのですけれども、これはこれでいろいろと問題が起こってくるのかなと感じています。

（長岡委員）有料化の話は当分ないということなんでしょうか。千葉市は、その点では頑張っていて、周り（の自治体）はほとんど有料化されていますし、千葉市はお金がないない

と言いながら、お墓の管理もずっと無料だったのがようやく何年か前に有料になったくらいで、その点、公民館は無料で頑張っている。周りの自治体はほとんど有料化されていますし、使用時間についても、千葉市では、１日を３つに分けて利用させています。有料化の話は、ちょこっと出ては沈んで、ちょこっと出ては沈んでいるんですけれども、当分の間はないと判断していいのでしょうか。

（南雲館長）有料化の件については、現場サイドでははっきりしたことは申し上げられませんけれども、教育委員会サイドから聞いている話では、当面有料化は考えていないということは聞き及んでおります。

（池田委員長）他にご質問がないようでしたら、このたび美浜区公民館より提出されました議案等につきまして、ご異議はございませんか。

（各 委 員）異議なし。

（池田委員長）議題では、（４）その他となっていますが、事務局から何かありますか。

（事 務 局）議事録の確定方法について、委員長一任とすることを提案。

（各 委 員）異議なし。各委員への事前の送付も不要とする。

（池田委員長）他にないようでしたら、これをもちまして、本日の議事は終了とさせていただきます。

（問い合わせ先）
千葉市教育委員会生涯学習部
稲浜公民館
電話：２４７－８５５５